

1. 授業の概要(ねらい)

乳幼児期の経験は、これから生きていくための力を育む基礎となる。しかし、現代社会において保育には様々な課題が山積している。

本演習では、Iに引き続き遊びを通しての学び、幼児理解、子どもを取り巻く様々な環境などの中からテーマを選び、グループワークを行う。収集した資料を整理し、プレゼンテーションを行い、討議を通して更なる課題を探る。討議を通して新たな気づき生まれる場となるよう、一人一人が刺激し合える関係作り、役割意識を持ちながら学習することを目指す。また、IIの終わりには個人としての課題のまとめを行う。

2. 授業の到達目標

- ①幼児理解、遊びを通しての学び、子どもを取り巻く環境について、自分の関心のあるテーマを絞り情報収集、フィールドワークを行い、子どもを巡る課題を理解することができる。(知識・理解)
- ②プレゼンテーション プレゼンテーションの力を身につけ、自分の考えを他者に伝えることができる。(表現・技能)
- ③討議する力を身につけ、他者の意見を取捨選択しながら自らの視野を広げることができる。(態度・思考性)

3. 成績評価の方法および基準

- (1)課題への取り組みの様子 30%(到達目標①)
- (2)プレゼンテーションの内容とその様子 40%、(到達目標①②)
- (3)議論の内容のまとめの課題 30%を総合して評価する。(到達目標②③)

4. 教科書・参考文献

教科書

小田豊・中坪史典 編集・著

金澤妙子 編著 『幼児理解からはじまる 保育・幼児教育方法』

『保育内容 総論』 建帛社

建白社

参考文献

文部科学省

幼稚園教育要領

チャイルド本社 他

5. 準備学修の内容

- ・課題についての資料収集、フィールドワークでの事例記録をすること
- ・グループのメンバーと協力して発表の準備を行うこと
- ・積極的に教材研究を行い記録にまとめること
- ・プレゼンテーションの準備を主体的に行うこと
- ・毎回演習終わりに課題を出すので、LMSにて提出すること

6. その他履修上の注意事項

演習であるため特に積極的な姿勢、追求する姿勢を望む。

発表準備、他者の発表に対する記録、自らの発表の省察を行うこと。

一人一人が集団を構成するメンバーであることを意識し、責任を持って役割を担うこと。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
授業目的、授業方法、今後のスケジュール、成績評価について
- 【第2回】 乳幼児を取り巻く今日的課題①
春期の学びから、夏休み中に収集した資料についての紹介
- 【第3回】 乳幼児を取り巻く今日的課題②
春期の学びから、夏休み中に収集した資料について考察の発表
- 【第4回】 グループ編成と課題の設定(オンライン)
課題別グループ作りと討議
- 【第5回】 グループワーク①
研究方法と役割決め、研究の進め方に関する討議
- 【第6回】 グループワーク②
資料収集、フィールドワーク
- 【第7回】 グループワーク③
資料整理と発表に関する打ち合わせ
- 【第8回】 グループワーク④
プレゼンテーション準備
- 【第9回】 プレゼンテーションと討議①
幼児理解
- 【第10回】 プレゼンテーションと討議②
子どもと遊び
- 【第11回】 プレゼンテーションと討議③
子どもと生活と環境
- 【第12回】 個人の研究に関するプレゼンテーションと討議①
乳幼児と遊び
- 【第13回】 個人の研究に関するプレゼンテーションと討議②
子どもの生活と環境
- 【第14回】 個人の研究に関するプレゼンテーションと討議③
幼児理解

【第15回】 個人の研究に関するプレゼンテーションとまとめ
保育園、幼稚園が抱える今日的な課題